

アフタートーク開催

終演後、西川信廣とキャストが  
本作品について熱く語ります。  
(15分程度)

# 逃げろ！ 芥川

作 畑澤聖悟 演出 西川信廣

2023年 11月12日(日)

《開場》13時30分 《開演》14時00分

《会場》長岡リリックホール・シアター

《チケット料金》全席指定三〇〇〇円

U-25 一〇〇〇円

※25歳以下の皆様にもっと舞台芸術に親しんでいただくための割引料金です。  
※公演当日年齢のわかるものをお持ちください。  
※未就学児の入場はご遠慮ください。



石川 武  
瀬戸 口郁  
若松 泰弘  
郡山 冬果  
鹿野 真央  
高柳 絢子  
日景 温子  
牧 紅葉



《一般発売日》8月10日(木) 9時

《m・c優先予約》8月9日(水) 10時〜18時 ※インターネット・電話予約のみ

《プレイガイド》長岡リリックホール TEL0258・29・7715

長岡市立劇場 TEL0258・33・2211

※車椅子席をご希望の方は、長岡リリックホールへお問い合わせください。



インターネット予約は  
コチラから



文化庁文化芸術振興費補助金  
劇場・音楽堂等活性化・  
ネットワーク強化事業  
(地域の中核劇場・音楽堂等活性化)  
独立行政法人日本芸術文化振興会



長岡リリックホール  
Nagaoka Lyric Hall

1919年(大正8)年5月4日。親友同士の芥川龍之介(27)と菊池寛(31)は列車で長崎旅行に出かける。東京は世知辛く、しがらみばかり。そして、この時期は世界的に大流行した「スペイン風邪(流行感冒)」の日本における「第1波」は終息したかに見えたが、東京の感染状況はまだまだ予断を許さない。

## 「よし、長崎に逃げよう。ついでに保養や取材も兼ねよう。」

こう決意した芥川に、菊池が同行したのである。列車は西へと進む。普通の特急のはずであったが、やがて、乗り込んでくる女たち。芥川の作品中の登場人物や、芥川を取り巻く女たち(初恋の女性、妻、愛人たち)に姿を変え、芥川を責め立て、時空を越えた騒動が車内で巻き起こる。果たして芥川は逃げ切れるのだろうか。

病と人類の闘い、そこで揺れ動く死生観、さらには今後彼らを待ち受ける厳しい出来事を通して、芥川の創作意欲と生きる希望にも通じる姿を描き、ポストコロナの不確実な未来と、戦う我々現代人の姿をあぶり出します。

日本が直面する社会問題をテーマに描くことに定評のある畑澤聖悟の書き下ろし作品。  
畑澤聖悟と文学座の新しい出会いにご期待ください。



演出 || 畑澤聖悟  
作 || 西川信廣

# 芥川 逃げろ!

NIGERO! AKUTAGAWA



石川 武



瀬戸口 郁



若松 泰弘



郡山 冬果



鹿野 真央



高柳 絢子



日景 温子

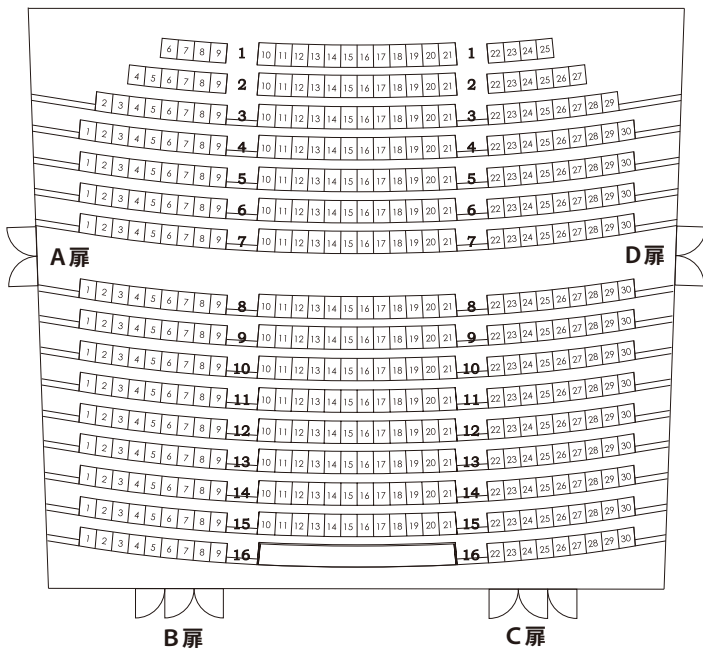


牧 紅葉

美術=奥村泰彦 照明=塚本 悟 音楽=上田 亨 音響=中嶋直勝 衣裳=岸井克己 舞台監督=寺田 修 演出補=大内一生  
制作=梶原 優、最首志麻子、田中雄一朗 イラストとチラシデザイン=チャーハン・ラモン

### ■シアター座席表

舞 台



### ■以下のことをご了承のうえ、チケットをお買い求めください。

- ・小学校入学前のお子様はご入場いただけません。小学生以上の方はチケットが必要です。
- ・ご予約・ご購入いただいたチケットのキャンセル・変更はできません。
- ・長岡リリックホール/長岡市立劇場窓口でご購入の場合、発券手数料(110円/1枚)がかかります。
- ・セブン-イレブンでの精算は発券手数料(110円/1枚)が無料となります。

### ■長岡リリックホールへの交通のご案内

- 路線バス(JR長岡駅大手口)のご案内
- 8番線から「中央循環バス」で、〈内回り/県立近代美術館、外回り/ハイブ長岡〉バス停下車徒歩3分
- 2番線から「《日赤病院経由》江陽団地行きバス」で、〈ハイブ長岡〉バス停下車徒歩3分
- 2番線から「江陽環状線バス」で、〈大手大橋先回り/ハイブ長岡〉バス停下車徒歩3分
- 2番線から「《日赤病院経由》出雲崎行きバス」で、〈県立近代美術館〉バス停下車徒歩3分
- 自家用車 関越自動車道「長岡インターチェンジ」から車で約10分



長岡リリックホール  
Nagaoka Lyric Hall

〒940-2108  
新潟県長岡市  
千秋3丁目1356番地6  
TEL:0258-29-7715